

「食育月間」の取組実績

課・事務所・市町名	南あわじ市役所 食の拠点推進課 地域おこし協力隊
取組の名称	第11回『農家さんのアレコレ！』開催
取組内容	<p>場所:兵庫県最大級の農畜水産物直売所『美菜恋来屋みなこいこいや』 日時:毎月19日(前後する場合あり) 時間:10時～1時間程度</p> <p>直売所の出荷者5名、地域おこし協力隊1名で平成28年8月、『南あわじお母ちゃんの会』発足</p> <p>都市部から移住し、南あわじ(淡路島)の野菜・肉・魚の素材のおいしさに感激していた者と、南あわじ市に生まれ育った専業農家の女性が出会い、南あわじ市の旬の食材を使って、農家主婦のアイデア(簡単なひと工夫)を、現代の子育て世代などに伝え、料理することの楽しさ、美味しさ、健康であることの大切さを知ってもらおう、と毎月19日(食育の日)に食育イベント『農家さんのアレコレ！』を開催しています。</p> <p>定員14名、お子様連れ大歓迎。毎回、事前予約で満席です。 ベビーカーで赤ちゃんの参加も多数あります。</p> <p>6月19日は、『何にでも使える万能調味料を作っちゃおう～めんつゆ～』を開催しました。 参加者それぞれに2～3人分のめんつゆを実際に作っていただき、瓶に入れて持ち帰ってもらいました。 地場産業である「手延べそうめん」にできたばかりのめんつゆをつけて、食べていただきました。 めんつゆの利用は、そうめんだけではなく、様々な料理に使えるということの実例として、淡路島のブランド牛「淡路ビーフ」入りのすじこんも試食していただきました。</p> <p>知らないだけで、少しの手間でなんでも自宅で手作りできる、ということを毎回伝えるようにしています。本格的な料理教室は目指していません。 料理苦手な主婦(地域おこし協力隊)だからこそアレコレも教えてほしい、料理の工程は最小限にしてくれないと自宅で再現できない、という料理教室アルアルも解消。 アットホームな環境で、農家のお母ちゃんになんでも聞くことができる場作りをしています。</p> <p>「食べることは生きること」「健康な体がないと良い野菜は作られない」 農家のお母ちゃんの言葉です。</p> <p>そんな農家さんたちが作った野菜を食べるということ。 当たり前のようにスーパーや直売所に並ぶ野菜たちには物語があるということ。 子どもたちだけでなく、大人も気づいたときから「食育」を始めるきっかけになれるよう 今後も活動したいと思います。</p>